

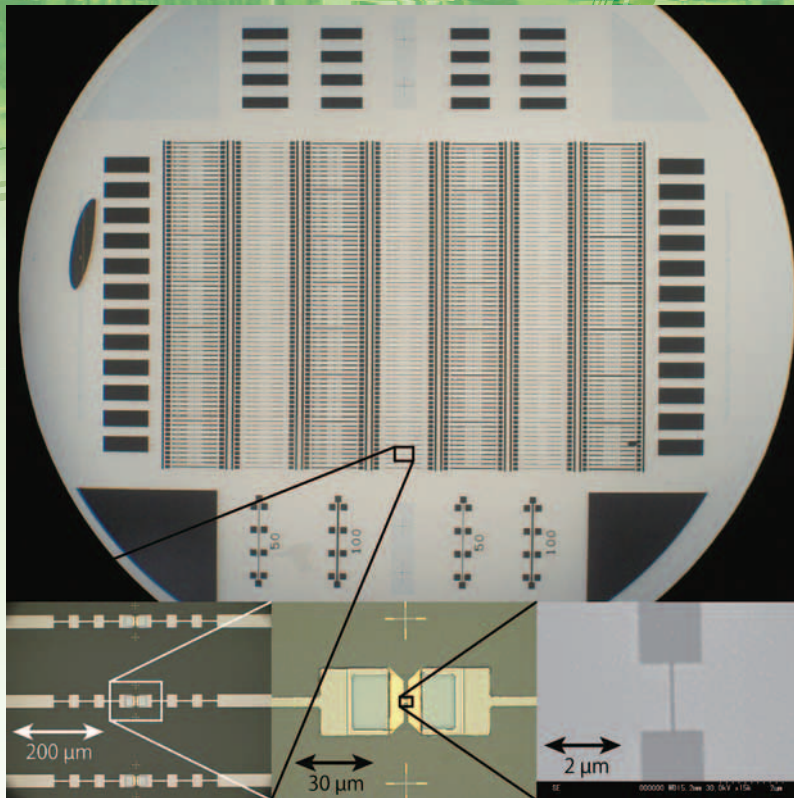


東京大学

# 理学系研究科・理学部ニュース

2012年3月号 43巻6号

<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/>



35 mm石英ウエハ上に作成されたテラヘルツ帯超伝導ホットエレクトロンボロメータ・ミクサ素子とその拡大写真

～理学の匠「宇宙からのテラヘルツ光を『波』として捉える」より～

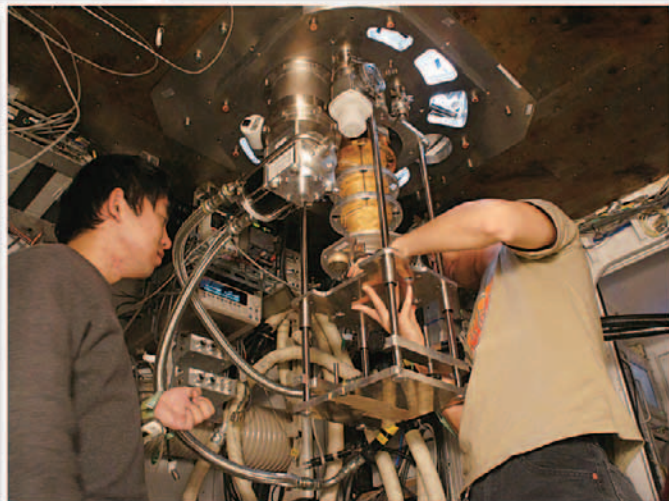
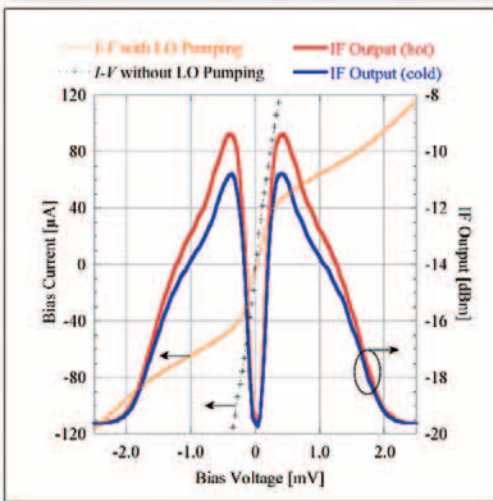
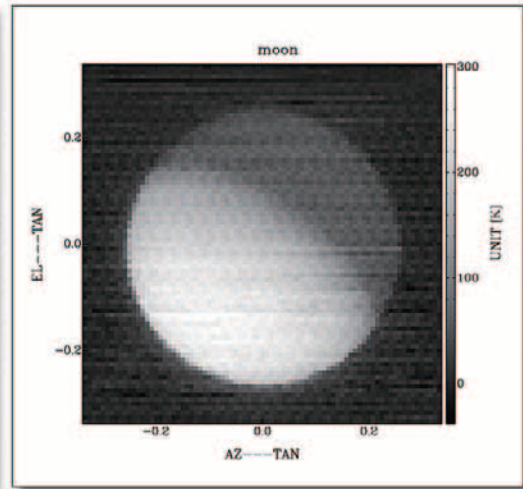
## 本号の記事から

トピックス  
定年退職の方々を送る

世界に羽ばたく理学博士

研究ニュース

理学の地平を拡大する：博士課程教育リーディングプログラム ほか  
青木健一教授（生物科学専攻）、岡村定矩教授（天文学専攻）、神谷律教授（生物科学専攻）、  
久保野茂教授（原子核科学研究センター）、坂野仁教授（生物化学専攻）、  
棚部一成教授（地球惑星科学専攻）、濱口宏夫教授（化学専攻）、  
松本良教授（地球惑星科学専攻）、山形俊男教授（地球惑星科学専攻）、  
山本正幸教授（生物化学専攻）  
オランダ式の量子科学的手法で太古の宇宙に迫る  
コスモポリタンとしての研究者を目指して  
ヒッグス粒子発見の可能性高まる ほか



(左上) 超伝導ホットエレクトロンボロメータ (HEB) ミキサ製作のための専用製膜装置。(左下) 製作した HEB ミキサの応答特性。(右下) 国立天文台 ASTE 10 m 望遠鏡への HEB ミキサ受信機の搭載風景。(右上) 搭載した受信機で試験観測した月の画像。